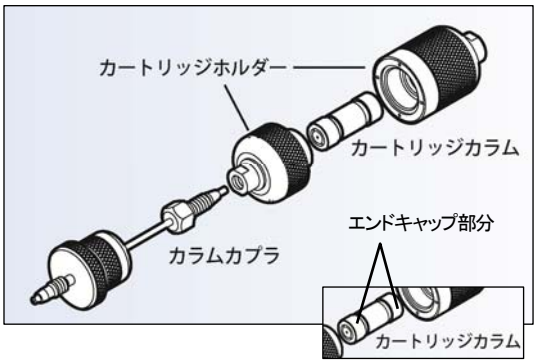
使 用 説 明 書
YMC ガードカートリッジカラム
手締めタイプ

① はじめに

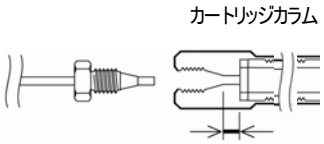
YMC ガードカートリッジカラムは各種官能基の YMC＊GEL を高圧充填したカートリッジ式のガードカラムです。

② 仕様



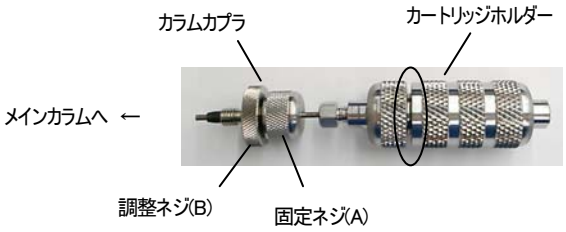
- 本体はカートリッジカラムとカートリッジホルダー、カラムカプラから構成されます。
- カートリッジカラムは手締めで交換可能です。
- カートリッジカラム両端の黒いエンドキャップ部分は外さずそのままご使用ください。
- カートリッジホルダーは繰り返し使用できます。劣化時にはカートリッジカラムを交換してください。
- カートリッジホルダーとカラムカプラはスパナ(1/4 インチ)等で取り外すことができます。
- カートリッジホルダーは 4 種類あります。

カラム長	製品番号	※仕様 (フェラル先端長)	接続部仕様
10 mm	XPGCH-Q1	約 2 mm	パーカータイプ
20 mm	XPGCH-Q2		
10 mm	XPGCH-W1	約 3 mm	ウォーターズタイプ
20 mm	XPGCH-W2		



※ 仕様

③ 使用方法



1) カートリッジホルダーを手で緩め、カートリッジホルダーの中にカートリッジカラムを入れます。
2) カートリッジホルダーを手締めします。必要に応じて、手締めしてからスパナ(1/4インチ)等で30°程度増し締めします。このとき、カートリッジホルダー間に隙間が生じる状態が正常です(上図参照)。必要以上に締め付けると破損する恐れがあります。
3) メインカラムとカラムカプラを接続するため、固定ネジ(A)を手で緩めます。
4) カラムカプラの先端をメインカラムとの間に隙間ができないように差し込み、調整ネジ(B)を手締めします。
5) 固定ネジ(A)を手締めします。

④ 注意事項

- 基本的にメインカラムと同じ官能基のカートリッジカラムを選択してください。
- カートリッジホルダーは、カートリッジカラムの長さに応じて選択してください。長さ 10 mm のものにはカートリッジホルダーセット 長さ 10 mm 用 (XPGCH-□1)を、20 mm には長さ 20 mm 用 (XPGCH-□2) を使用します(②仕様に記載の表参照)。
- カートリッジカラムを何度も取り付けたり外したりすると気密性が失われ、液漏れする恐れがあります。
- カートリッジカラムの接続の方向性はありませんが、一度使用したカートリッジカラムは Flow 方向を変えないでください。方向を変えるとカートリッジカラム入口に吸着した不溶性物質がメインカラムに流れ込む恐れがあります。
- カートリッジカラムの交換時期は、圧力の上昇、ピーク形状や分離の変化などによって判断して下さい。
- 多量の試料を繰り返し注入するとメインカラムにまで不純物が吸着し、メインカラム劣化の原因となります。
- カートリッジカラムは早めに交換することをおすすめします。

株式会社ワイエムシィ
〒600-8106 京都市下京区五条通烏丸西入醍醐町 284 YMC 烏丸五条ビル
TEL 075(342)4503 FAX 075(342)4530
URL:www.ymc.co.jp

(UM160727A)